

**財務諸表に対する注記**

令和5年1月1日から令和5年12月31日(決算)まで

法人名:公益社団法人 五所川原青年会議所  
事業名:事業全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3)固定資産の原価償却の方法

定率法にて実施している。

(4)引当金の計上基準

退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため内規に基づく要支給額を計上している。

(5)キャッシュフロー計算書における資金範囲

キャッシュフロー計算書は認定法第5条第12号の規定により省 受取地方公共団体補助金

(6)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

受取地方公共団体助成金

3. 会計方針の変更

2011年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用している。

4.基本財産及び特定資産の増額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
<b>基本財産</b>				
基本財産	3,000,000	-	-	3,000,000
小計	3,000,000	-	-	3,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	183,008	36,000	-	219,008
事業実施積立金	2,439,568	24	-	2,439,592
小計	2,622,576	36,024	-	2,658,600
合計	5,622,576	36,024	-	5,658,600

5.基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 から充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
<b>基本財産</b>				
基本財産	3,000,000		-	
小計	3,000,000	-	0	-
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	219,008		-	
事業実施積立金	2,439,592		-	
小計	2,658,600	-	0	-
合計	5,658,600	-	0	-

6.担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、原価償却累計額及び当期末残高は下記のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	当期首残高	減価償却累計額	当期末残高
<b>什器備品</b>				
	-	-	-	-
小計	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権当期末残高

該当なし

9.保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10.満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少高	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
無し		0	-	-	0	
合計		-	-	-	-	

12. 基金及び代替基金の増減及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金引取

該当なし

16. 重要な後発事象

なし

17. その他

なし

## 2023年度 公益社団法人五所川原青年会議所 事業区分表

公益目的事業	
公1：青少年の健全な育成に関する事業	
	「徒歩修行事業」、「生きる力」、「協調性」、「感謝の心」を育む事業。「OMOIYARI 事業」、青少年の思いやりの心を育む事業。「わんぱく相撲事業」、相撲を通じて、青少年の健全な心身の発達を図る事業。
公2：「奥津軽虫と火まつり」に関する事業	
	「奥津軽虫と火まつり」の開催、「奥津軽虫と火まつり親善大使事業」を実施し、地域の活性化並びに地域経済の発展を目的とする事業。
公3：地域社会の健全な発展に関する事業	
	地域社会の健全な発展を目的とする事業。
収益事業	
他1：会員交流・親睦事業	
	会員の交流、並びに能力の開発親睦を促進する事業。
他2：会員拡大・研修事業	
	会員の拡大、並びに会員の研修を目的とする事業
他3：J C 運動発信事業	
	本会の運動発信を目的とする事業